令和８年度９月追加補正　第３期実行計画査定

査定結果							施策シート（具体的な取り組み）						
施策シート番号	具体的な取り組み	区分	部	課	査定結果	コメント	具体的な取り組み	取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
05_01	公共交通機関の利用促進	拡充	土木部	交通対策課	【○】B	・広告料収入などの財源確保に努めること。 ・地域と連携し利用促進を図ること。 ・地域を巻き込んだPDCAサイクルを通じて運行実績や効果等を検証し、適宜必要な見直しを行うこと。	公共交通機関の利用促進(モビリティマネジメント)	過度に自家用車に依存することなく、多様な交通手段を選択することができるように、鉄道、バス、タクシーなどの公共交通の利用を促進し、持続可能な交通機能を確保する。また、交通空白地で自家用有償旅客運送を実施する。	バススタンプラリー、バスバックヤードツアー等の公共交通イベントの実施	継続	・バススタンプラリー、バスバックヤードツアー等の公共交通イベントの実施 ・自家用有償旅客運送事業準備業務	・バススタンプラリー、バスバックヤードツアー等の公共交通イベントの実施 ・自家用有償旅客運送事業開始	交通対策課

※更新箇所は網掛け部分

実行計画査定　表記内容

【○】A：おおむね事業内容のとおり承認するもの

【○】B：事業内容等についての一部修正など、条件つきで承認するもの

【庁内協議】C：担当課において課題等を調整し、事業案について関係部課との庁内協議を行ったうえで事業承認の可否を検討するもの

※報告：実施の方向で都市経営会議において報告を行ったもの

施策シート（施策指標）							
指標名	指標の説明	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	単位	担当課
３系統の目標利用者数	自家用有償旅客運送事業を実施する旧５系統、旧84系統、旧87系統の目標利用者数。			―	旧5系統：100人 旧84系統：100人 旧87系統：150人	人	交通対策課

※更新箇所は網掛け部分